

■平成28年度第1回大阪府シカ・イノシシ保護管理検討会(H28.8.31)

資料2-4

対象	項目	意見	対応
シカ計画	P10 32行目～34行目	「大規模な伐採等後の草地化によるシカの増加を防ぐため、防護柵の設置や忌避剤の散布などを併せてする。」と記載され入るが、伐採後の草地化を防ぐためだけに、防護柵の設置や忌避剤を散布できない。	「大規模な伐採等後の草地化によるシカの増加を防ぐため、防護柵の設置など適切な管理を検討する。」に修正。

■平成28年度野生生物部会H28.10.3)

対象	項目	意見	対応
シカ計画	シカ計画 P11 2行目	被害対策として、捕獲だけではなく、防除が重要であり、防除についての項目を記載すべき	捕獲のみの対策では限界があること、誘引防止を行うことを記載。
シカ計画	シカ計画 P12 38行目～39行目	地域資源として、捕獲個体の利活用について記載すべき。	利活用について、市町村への情報提供・検討会の開催等について追記。

■平成28年度第2回大阪府シカ・イノシシ保護管理検討会(H28.11.21)

対象	項目	意見	対応
シカ計画	シカ計画 P6 17行目～22行目	生態系への影響、「その他」の項目ではなく、「被害状況」に入れるべき	「被害状況」の項目に記載を移しました。
シカ計画	シカ計画 P7 2行目	電車への衝突事故が発生しているのであれば、記載すべき。	線路への出没と衝突事故について追記しました
シカ計画	シカ計画 P9 36行目～40行目	密度の高い地域は、被害が深刻であるのなら、「管理の目標」を平均10頭/km2以下ではなく、10頭/km2の地域をなくすとすべき。	次期計画期間中に、「10頭/km2の地域をなくす」のは困難であるため、モニタリング調査により密度の高い地域を明らかにし、強い捕獲圧を加えると追記しました。
シカ計画	シカ計画 P10 29行目	「生息地の保護及び整備に関する事項」は、「管理計画」であるので、「保護」の文言は不要でないか。	「生息環境の管理」に関する事項と修正しました。
シカ計画	シカ計画 P9 42行目	捕獲目標を3か年の平均値としてるが、少なくないか。目標に幅を持たせて、最低を3か年の平均値としてはどうか。	目標の上限を定めるのは困難であるため、年間最低捕獲として1400頭を設定し、モニタリングに応じて見直しを図るとしたいと考えています。